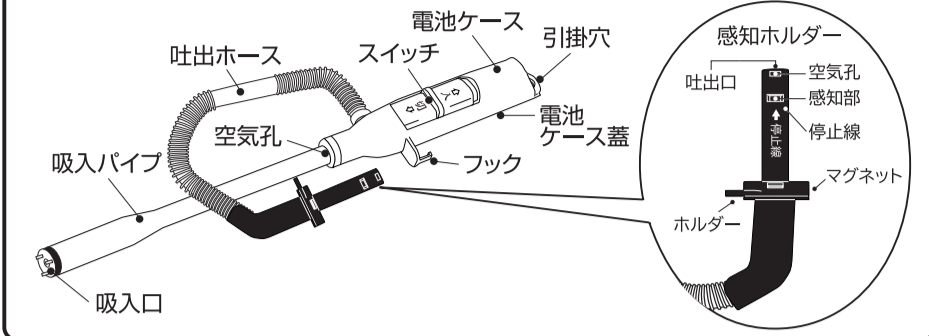


灯油ポンプ MG-L20

取扱説明書 要保存

このたびは、給油ポンプMG-L20をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



強力なマグネット(磁石)を使用しています。

- 警告**
- パースメーカーなどの医療機器を植え込むなど、治療をされている方は、このポンプのご使用をお控えください。
 - 電子医療機器の近くでのご使用、保管は機器に影響を与える恐れがあります。
- 注意**
- 磁気記録媒体(フロッピーディスク、MO、磁気テープ、磁気カード、プリペイドカード、切符、MDなど)に近づけると記録が破壊される又は磁化されて使用できなくなることがあります。
 - 各種電子機器、映像機器、通信機器(CD/DVDプレーヤー、時計、携帯電話など)に近づけないでください。正常動作が妨げられたり、故障の原因になることがあります。

必ずお守りください

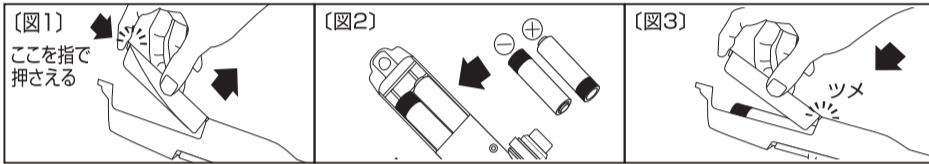
1. 給油について

- 給油は火の気のない場所で行い、給油中は絶対にポンプの側を離れないでください。
- 室内など汚れては困る場所では使用しないでください。※誤作動により再始動したりカートリッジタンクなどから感知ホルダーが外れる恐れがあります。
- 感知ホルダーが外れた場合、灯油がこぼれ、タタミや床面、カーペット、車内などを汚す恐れがあります。
- 給油終了後は、必ずスイッチを「切」にし、灯油缶からポンプを取り出して灯油をよくきり、ポンプ収納ケースまたは、吊り下げなどして保管してください。
- ※給油終了後は、絶対にポンプを灯油缶に差し込んだままにしないでください。誤作動により再始動する恐れがあります。
- このポンプは、防水構造ではありませんので雨など、水がかからない場所でご使用(給油)及び保管してください。※誤作動により再始動したり自動停止しないなど、故障の原因となります。

2. 乾電池について

- 使用推奨期限を確認いただき、使用推奨期限が十分ある新しいアルカリ乾電池をご使用ください。
- マンガン乾電池及び二次電池(充電式電池)はご使用にならないでください。
- 乾電池は気温の低い場所ではパワーが低下し、使用できなくなることがあります。
- 低温(5℃未満)の状態ではポンプに乾電池を入れたまま保管すると、乾電池の性能を十分に発揮できず動かない場合があります。
- ※乾電池の保管は10℃~25℃が適切とされています。直射日光、高温多湿を避け保管してください。

準備1 乾電池の入れ方



パネ部分を指で軽く押しながら電池ケース蓋を手前に引き、取り外してください。

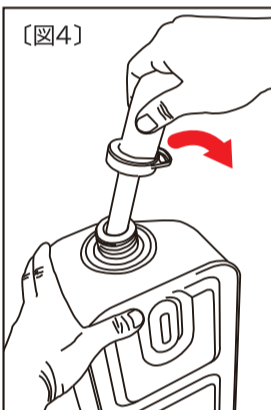
電池ケース蓋の刻印に合わせ⊕ ⊖を確認し、単三乾電池2本を正しく入れてください。

電池ケース蓋のツメを電池ケースにはめ込み、電池ケース蓋をもと通ししっかり閉めてください。

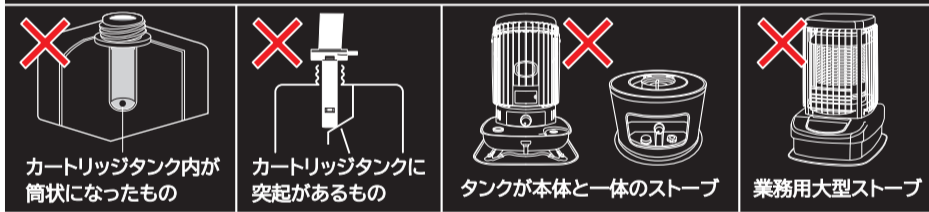
- 注意**
- 乾電池の液漏れ、その他の故障を防ぐため、次のことをご守りください。
 - 1. 乾電池は必ず新しいものを使用してください。
 - 2. 乾電池を取り替える時は、一度に2本とも取り替えてください。
 - 3. 乾電池は2本とも同じ銘柄のものを使用してください。
 - 4. 長期間(2週間以上)使用しない時は、必ず乾電池を取り外してください。

準備2 操作方法について

- ①吸入パイプを灯油缶に差し込んでください。
 - ②感知部をカートリッジタンクなどの給油口に差し込んでください。
※ホルダーがしっかりと固定されていることを確認してください。
・ホルダーが固定できないタンクはご使用にならないでください。
 - ③スイッチを「入」方向にスライドさせると給油を開始します。
 - ④停止線の位置まで給油すると自動的に停止します。
・途中で給油を停止する場合は、スイッチを「切」方向にスライドさせてください。
 - ⑤自動停止後は、必ずスイッチを「切」方向にスライドさせ、ポンプが停止していることを確認し、カートリッジタンクが倒れないように手で支え、[図4]のように感知部を手前に少し倒し、吐出ホース内の残った灯油がタンクに流れ込んだことを確認し、しずく垂れに注意しながらゆっくり引き上げて取り外してください。
 - ⑥給油終了後は、必ず灯油缶よりポンプを取り出し保管してください。
- 注意**
- ご使用になる前に以下のことを必ず確認してください。
 - 吐出ホースに破損やゆるみがないか確認してください。
 - ※使用頻度や保管状態によっては、吐出ホースの破損や漏れが発生する場合がありますので異常がある場合は使用しないでください。
 - スイッチが「切」位置にあることを確認してください。
 - 感知ホルダーを給油口にセットする前にスイッチを「入」にするとポンプが作動し、灯油が溢れます。
 - 空運転をしないでください。故障の原因となります。
 - 直射日光の当たる場所や強い照明のもとで使用しないでください。※自動停止しない場合があります。
 - カートリッジタンクの種類によっては、給油量が油量計の途中で停止するものや、油量計を超えて停止するものがあります。



ご使用になれないもの



※カートリッジタンクなどの給油口内径22mm以下のもの、灯油缶などの吸入側内径33mm以下のものにはご使用になれません。
※感知ホルダーが固定できないカートリッジタンクなど、機種によってはご使用になれないものがあります。

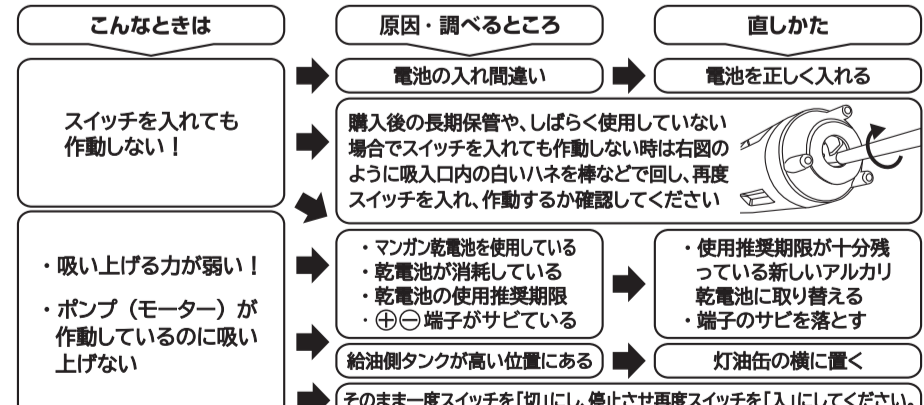
使用上のお願い

- ①給油は、必ず火の気のない安定した場所で行い、給油中は、ポンプの側を絶対に離れないでください。
※灯油が溢れた場合、火災や事故の原因となります。
 - ②吐出ホース・吸入パイプを強く曲げたり、他のものと強く擦り合わせないでください。
※亀裂や穴があき灯油漏れの原因となります。灯油が漏れた場合は使用しないでください。
 - ③ポンプを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
 - ④本体の空気孔を塞がないでください。サイフォン効果により自動停止せず溢れる原因となります。
※空気孔から少量の灯油がでることがありますが、故障ではありません。
 - ⑤センサーが汚れたり、傷ついたり異物が付着した場合、自動停止せず溢れる原因となります。
 - ⑥このポンプは、防水構造ではありませんので雨や雪、夜露、水がかからないようにしてください。
※誤作動により、自動停止しないなど、故障の原因となります。
 - ⑦フィルター付きカートリッジタンクなどの機種によっては、ご使用になれないものがあります。
カートリッジタンクなどの給油側内径22mm以下のもの、灯油缶などの吸入側内径33mm以下のものにはご使用になれません。
 - ⑧通常の使用にもかかわらず動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため使用を中止し、乾電池を取り外していただき下記までご連絡ください。
- 危険**
- 自動停止せず溢れた場合、スイッチを「切」にし、灯油缶よりポンプを抜きとってください。
 - このポンプは灯油専用です。ガソリン・シンナー・アルコールなどの揮発性の高い液体、酸、アルカリなどの腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となります。
 - ポンプの分解や改造は絶対にしないでください。故障や異常動作を起こす原因となります。
 - お子様だけの給油は絶対にさせないでください。
 - 古い灯油は使用しないでください。

保管のしかた

- 毎日使用される場合でも、必ず灯油缶からポンプを取り出し灯油をよくきり、水に濡れる恐れのある所直射日光の当たる所を避けて保管してください。※防水構造ではありませんので誤作動を起こすなど、故障の原因となります。
※ポンプが劣化し、ホースが割れたり穴があく原因となります。
- ポンプは、上下逆さま(電池ケース部分を下向き)にしないでください。ポンプ内に残った灯油が漏れる恐れがあります。
- ポンプの保管はポンプ収納ケースまたは吊り下げなどして保管してください。
【長期間使用しない時】
- 長期間(2週間以上)ご使用にならないときは、必ず乾電池を取り出しポンプに残った灯油をよくきり乾いた布でぬぐいビニール袋などに入れ、雨など水に濡れる恐れのある所、直射日光を避け、子供の手の届かない所で保管してください。

故障かな?と思ったとき



| | | |
|------------|-------------|------------------------------|
| 仕様 | 形 式 | MG-L20 |
| | 使用 乾 電池 | 単三形アルカリ乾電池×2本 |
| | 主 材 料 | ABS樹脂・ポリプロピレン・ポリエチレン |
| | 流 量 | 9.0ℓ/分(JIS S 2037 流量試験方法による) |
| | ポンプ駆動方式 | ダイレクト・ドライブ方式 |
| | 電子回路素子 | トランジスター |
| | セ ン サ ー | 赤外線フォトカプラー |
| | 使用 温 度 | -5℃ ~ +45℃ |
| 使用 説 明 液 体 | 灯油(JIS1号灯油) | |

お客様がこの「取扱説明書」に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び故障、その他の不具合について、当社は一切の責任をおいませので予めご了承ください。



三宅化学株式会社
本社: 奈良県磯城郡田原本町八尾44-1
TEL: 0744-33-3345(代) 〒636-0311

MADE IN CHINA 袋: PE

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00
(会社休業日・土日祝祭日は除く)
http://www.tp-miyake.co.jp/